

THE KOBECO

FEBRUARY 1977 NO.190

神戸っ子

神戸っ子 昭和40年1月20日第二種郵便物認可
昭和52年2月1日印刷 通巻190号
昭和52年2月1日発行 毎月1回1日発行





BENIYA

美しいボディラインに映える
ヨーロピアンファッション——
センスにエレガンスを添えて
おしゃれをお届けするベニヤは
ニューセンター本店誕生で
よりソフィスティケートに……
今年もよろしくお引立てください



Beniya
LADIES SHOP
the ladies fashion of the season. creative beniya



本店—神戸市生田区三宮センター街1丁目 ニューセンター1F・2F TEL.332-2135 エルベ店・さんちか店・KOBE・OSAKA・TOKYO

ミキモトのダイアモンド。



世界の宝石店

MIKIMOTO

神戸店 = 三ノ宮 - 神戸国際会館 TEL. 221-0062

● 大阪支店 = 堂島 - 新大ビル TEL. 341-0247

● 京都支店 = 河原町 銀座 TEL. 241-2970

● 大阪 = 阪急・阪神・高島屋・大丸・近鉄上六店・松坂屋

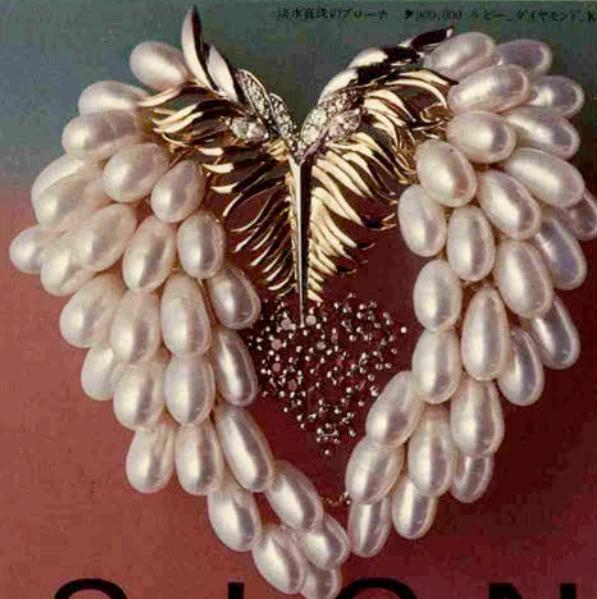
本店 = 東京 - 銀座 4 丁目 TEL. 535-4611

MIKIMOTO 株式会社



●12人の子供(2)「シクラメン」——え・山本 文彦

淡水真珠のブローチ ￥200,000 ハート・ダイヤモンド、K18、WG



DESIGNED BY TASAKI

デザインは個性の創造。秀れた作品は知性の輝き。田崎真珠

●札幌・札幌店、札幌外商部 ●東京・銀座店、東京外商部、田崎パールギャラリー、セルトニ店、オータニ店、京七プラザ店、東京プリンス店、高輪プリンス店

●大阪・大阪文店、大阪プラザ店 ●神戸・神戸外商部、ノールファーム、神戸、さんプラザ店 ●福岡・福岡支店、天神プラザ店 ●海外・香港、ニューヨーク

お問合せ及びカタログご希望の方は、〒107 東京都港区赤坂1-3-3 田崎真珠販売企画室 TEL 03-586-7111まで、ご職業・お電話番号を附記してお請求下さい。

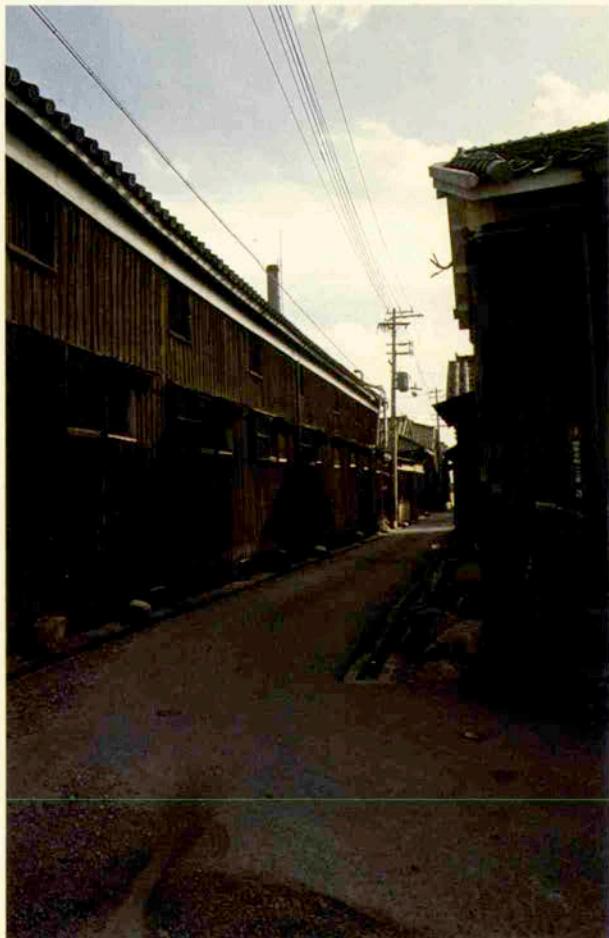
(*) あなたが真珠はパールマークの持て

●FANTASY KOBE <2月>

静かな時間と自然に抱かれ培かれた光。いま輝く、稻妻の如く。



白金台ダイヤ入メキシコオパールリング



灘の酒倉

宝飾店
Tajima
タジマ

元町2丁目 TEL 331-5761代表

タジマでは宝石の鑑定を無料でご相談に
応じておりますのでお気軽にご利用下さい。
定休日は水曜日です。

第一回神戸文学賞受賞

田 麟 新(たなびき・しん) (会社員)

したたかな生活を見る

第一回神戸文学賞受賞作「島之内ブルース」の主人公「ボク」は十九歳の一浪。生意気な十九歳の眼で住民運動に関わる親父を冷ややかに眺める。その「ボク」を含めて架橋反対運動に取り組む群像が戯画化される。「一年半、実際に住民運動をやつていて、その滑稽さ、生活を賭けたしたたかさの裏にあるアッケラカンとした明るさが判りましたね」。突つ放して、冷ややかに、ニヤニヤしながら見る。その視点が買われて受賞となつた。「私の書くものは、いつも、最後に破滅し、混沌となるのですが、この『島之内ブルース』は割とこじんまりとまとまっている」らしい。昭和七年姫路生まれ。小説を書くきっかけは、当時、姫路市曾左村に住んでいた故椎名麟三氏との交流で触発されただ。椎名氏のもつユーモラスさと滑稽さが田麟さんの作風にも影響を与えているようだ。現在、大阪読売広告社勤務。「十日」「風葬」同人。年に一、二作の割でこれまでに一五、六篇を発表しているが、常に今日的な問題をテーマとしている。尼崎市在住。

カメラ・藤原保之(自宅近くの藻川にて)



「嚴寒の候」は「熟燶の候」。

「おゆき」を唄う将棋九段 内藤國雄



三林京子(東宝)

こころ暖まる冬のサワノツル。

日本之心を伝える

木枯しが詩う
うたう
粉雪が舞う
熱燶を飲む
心が燃える
サワノツルの旨さが
身にしみる
冬のひととき…



神戸・灘沢の鶴株式会社

●将棋のことえ▲2、香成△同飛▲1、馬△同飛▲2三桂まで五手詰め

第一回神戸女流文学賞受賞
小倉弘子（おぐら・ひろこ）^{（主婦）}

主婦の日常の底を抉る

普段の生活のなかで、ふと感じる不安感といったもの、特に主婦の閉ざされた日常生活の底をえぐってみて、それを文学として表現したい——。これが作品のモチーフとなっている。第一回神戸女流文学賞受賞作品「ペットの背景」には、船員の夫とその妻との日常性にひとりの少女が落とす束の間の波紋が妻の側から描かれている。「まったくのフィクションは自分の文章ではないような気がして、常に八割方、自分自身の実生活を書いている」のだが、表現力不足からついつい事件をつくってしまう。そこが今後の課題だ。昭和九年大阪生まれ。四天王寺学園高校卒業。大阪文学学校、新文学協会会員を経て、現在「文学地帯」同人、ペングループ（毎日新聞）会員。十四年前にある女性雑誌の懸賞小説に応募、最終候補に残ったことが創作への強い励ましになった。元々、子供のときから文学に親しんでおり、中学、高校では文芸クラブで短歌をやっていた。ここ五年間、年一篇の割で創作を続けていますが、昭和四十八年の「義父」以来、活動は専ら「文学地帯」である。東大阪市在住。

カメラ・米田定蔵（神戸モダン寺にて）





思
い
た
つ
た
ら
デ
リ
カ
・
タ
イ
ム

お求めやすい価格で9種類……

●価格は手軽 ●1000ml 500ml 200ml 各赤・白・ロゼの合計
9タイプと種類は豊富 ●栓はコルクスクリューのいらないイージー^ーオープンキャップ ●しゃれたデキャンタータイプ ●中味は人気
のベストセラーワイン《デリカ》…と、いいことずくめ。

1,000ml赤・白・ロゼ 800円。
標準的な小売価格

500ml赤・白・ロゼ 450円。
標準的な小売価格

200ml赤・白・ロゼ 200円。
標準的な小売価格

サントリー・ワイン
デリカ・タイム

製造・販売 サントリー株式会社



具象人間“五人展”

鶴居 玲、河野通紀、中西
勝、西村 功、松本 宏。

この個性の異なる五人の作家が年に一度元町画廊に集う。

その名も具象人間“五人展”。いまや神戸の年末行事のように、「あ、また五人展の季節がやって来たな」というくらいの定着ぶりだ。

サブタイトルに自己を追求する、とあるように各作家が各自の求める画境を、その年の成果を、公表してきてすでに七回。そもそもは、あの爆発的絵画ブームの波の時、あくまでも自己の求める世界を時代に押し流されることなく研磨していくこう、とこの企画展がなされたわけだが、そこは、この五人、なかなかの怪物ぞろい、壁面を飾るガッブリ五つに組んだ個性の競宴に本物を愛する神戸っ子の人気を奇んだのは当然の結果といえよう。パーソナリティの豊かなこの五人のこと、書けばきりがない程の特色を持っているが共通しているのは日本画壇中堅の、そして最も期待される実力の持ち主であるということ。そして酒豪。人生を楽しみ、絵に全力を注ぎ、酒を飲み友と語らう。人間的魅力に溢れた五人。この“五人展”は單なる展覧会ではなく人間展とも言えそうだ。

前列 右から中西 勝、河野通紀、鶴居 玲
後列 右から西村 功、松本 宏 そして
主催の佐藤廉元町画廊主
□ 30ページもご覧ください。

結婚披露宴、同窓会 各種ご宴会……



結婚披露パーティー
¥5,000より

ディナー・パーティー
¥4,000より

立食パーティー
¥3,500より

カクテル・パーティー
¥3,500より

ティー・パーティー
¥1,500より

* 料金はご予算によりご相談させて頂きます。ご遠慮なくお申付け下さい。

年中無休・駐車場有

ナイトクラブ・レストラン
北野 クラブ

神戸

ナイトクラブ・レストラン

北野 クラブ

神戸市生田区北野町1丁目64 TEL(078)231-2251

神戸

レストラン
ブラン ドゥ ブラン

神戸市生田区京町77-1 神栄ビル7F TEL(078)321-1455



おおいに賑わった祝賀会会場

あいさつをする外島健吉会頭

●コウベスナップ

華やかな幕開き 新年合同祝賀会
「ロダン展」



テープカットをする楳崎四郎館長（左）と
坂田源吾読売新聞本社編集局長

作品に見入る坂井時忠県知事

●新年合同祝賀会開催

恒例の神戸商工会議所を中心に神戸の経済行政各団体が新年の合同祝賀会を1月4日(火)12時始で開催し、1200人が集まり名刺交換会が賑やかに開催された。挨拶に立った坂井兵庫県知事は、「兵庫県を生活文化豊かな地域としたい」と経済一本槍思考からの脱皮を語り、宮崎神戸市長は具体的に得意の数字を出しながら、混迷する不況に経済界の結束と奮起を呼びかけた。外国領事団代表のソ連代表も見事な日本語で新年の挨拶。経済界を代表して外島神戸商工会議所会頭が挨拶と万歳三唱。祝宴が続いた。

●「ロダン展」がオープン

近代彫刻に黎明をもたらしたフランスの彫刻家、ロダン(1840~1917)は近代彫刻をひらいた重要な作家である。このロダン没後60年、代表作品が、フランス国立ロダン美術館の協力があって、日本で展示され'76.12.26から'77.1.30まで兵庫県近代美術館でロダン展が開催され話題をあつめた。このロダン展の開催にあたって記念パーティが'76.12.25(土)午後3時から近代美術館で関係者約500人が参加。テープカットを楳崎四郎館長と坂田源吾読売新聞大阪本社編集局長が行ないロダン展の披露祝宴が行われた。

神戸の中の情景

〔14〕

文・竹田洋太郎
絵・松岡 寛一

六甲の肌ざわり

山男ていうのは大体もの静かなんですね。ことに中年的人は。(註・「初老」という言葉は私は使わない。ほんとの老人になるまでは、みな「中年」です。)

その人たちの話を聞いていると、ヤリだとか、ツルギだとか、キリマンジヤロとかヒマラヤとか、そんな話題が出尽したあとで、かの中年の山男たちは、昔の加納町にあつたカフェの、文学と映画好きのママさんのことを語るような、つまり追憶と色気と、それからなんだつたかなあ、独特の愛情をこめた語り口で「六甲」のことを語るんです。

その六甲にキングコングが出現したというニュースが出たのは、先代のキングコングの映画が封切られて間もなくだつたはずです。大柄な日本猿をキングコングに仕立てたのは、そごうがんという詩人であり画家であると自ら思つてゐる新聞記者だつたそうです。

やさしい心根をもつキングコングは、やはり年増的魅力のある六甲山に住みつきたかったのでしょう。脚の弱い私は、五十年近く、ただボワーッと六甲山をながめるだけ。そして松岡さんの永い間の女友達である六甲山の肌ざわりの話を聞くだけなのです。残念だなあ。



三角尖の丘
一六甲・油谷山道にて

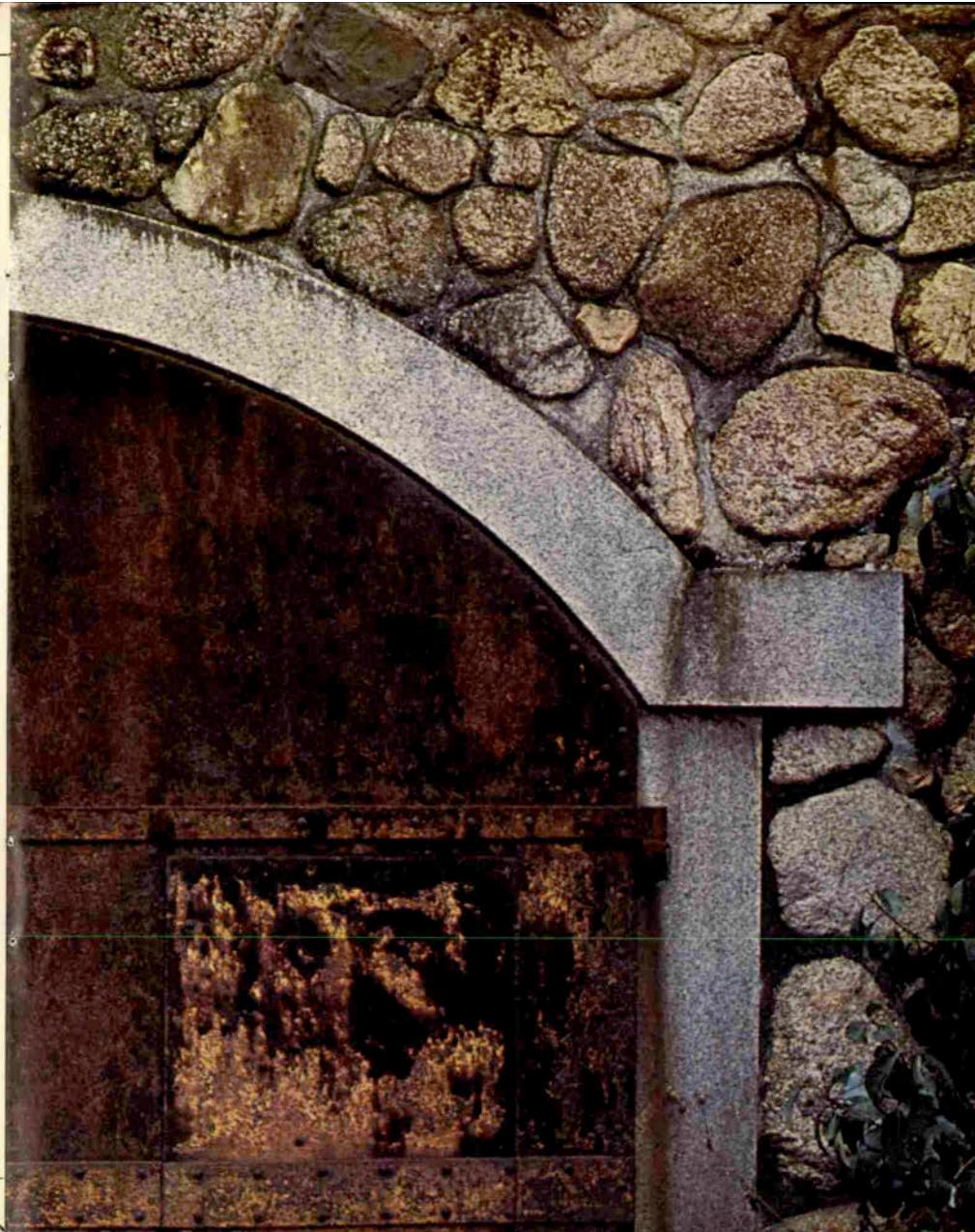
MATSUOKA

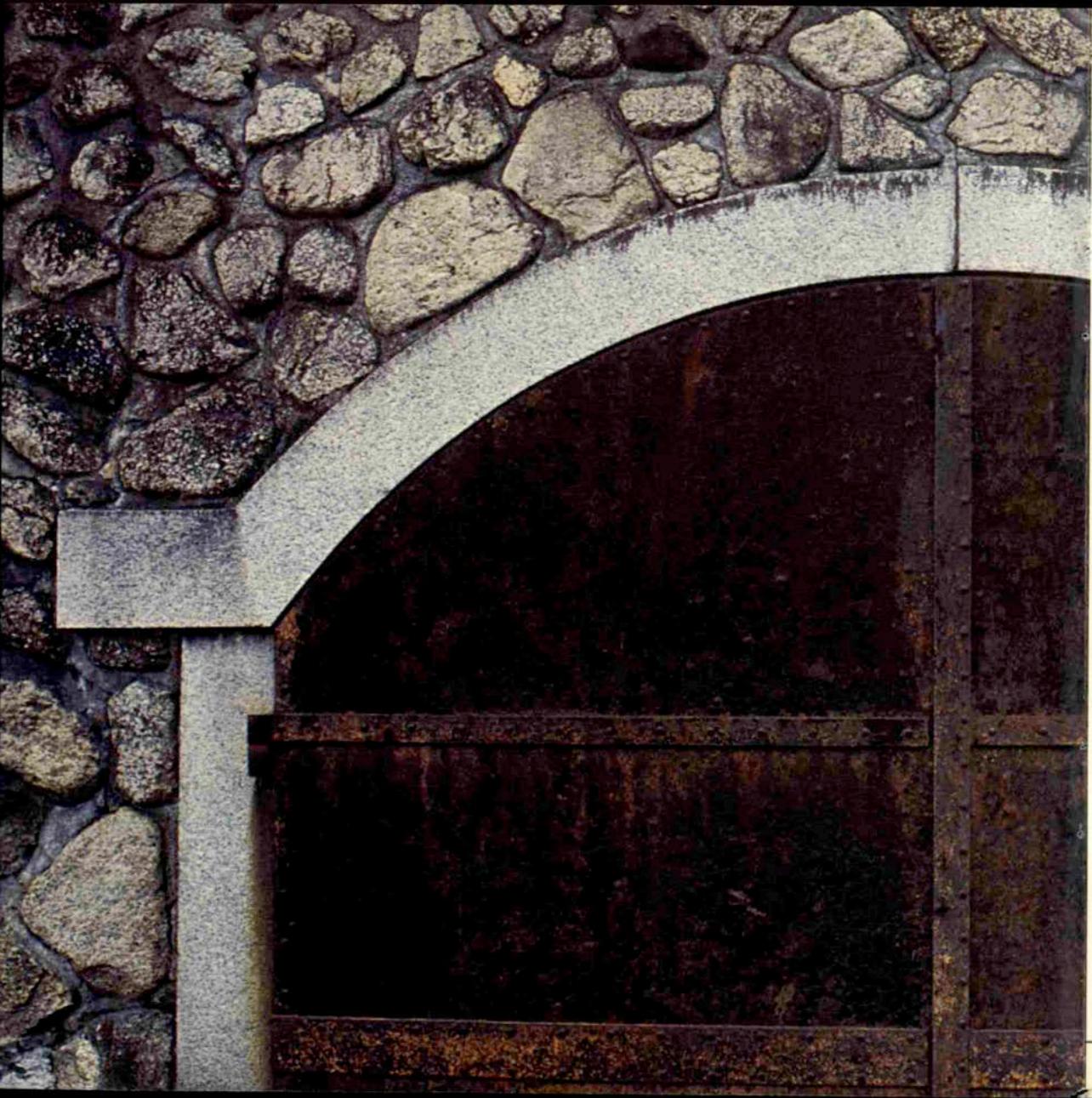
神戸のディテール

Detail of KOBE

44

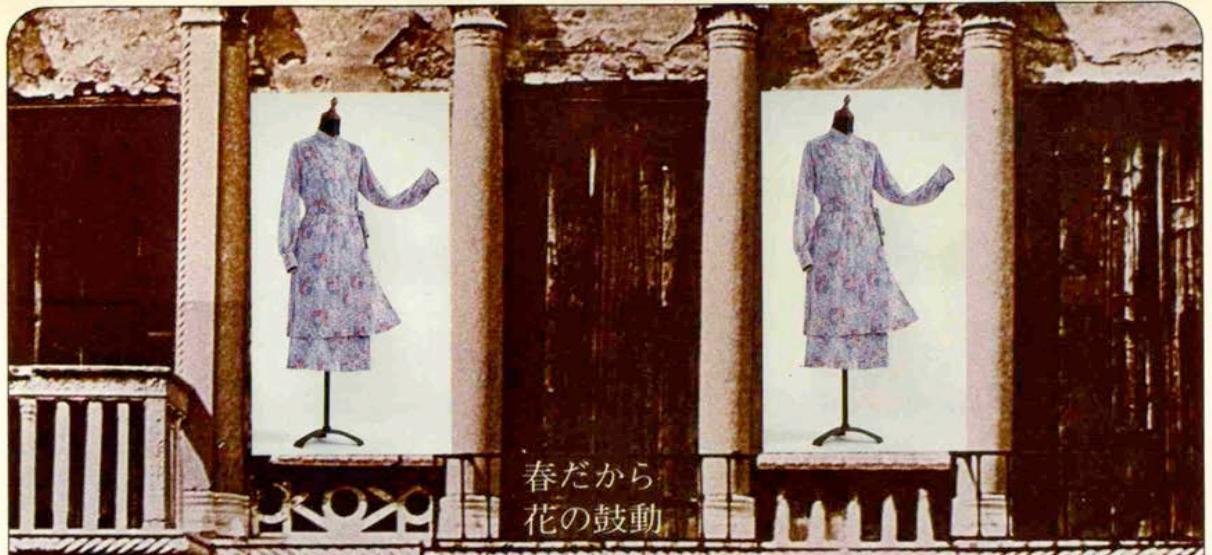
石阪 春生 写真 / 杉尾友士郎





そ
戸

お
よ



春だから
花の鼓動



KOBE
まさ

□神戸
さんプラザ店
さんちか店
□大阪
千里阪急地下街店
阪急ファイブ店
西武高槻店
泉北パンジョ店
□宝塚
阪急ファミリーストア店
□大津
西武大津SC店



Un nom... un style...



CÉLINE
PARIS

●セリーヌ神戸店

神戸市生田区下山手通3-36-3 トアジアンボビル1F
TEL 078(331)1801

●ジェーシーシー株式会社

東京都千代田区永田町2-14-3 赤坂東急プラザ5F
TEL 03(581)1205(代)

赤坂店 03(581)1457

名古屋店 052(202)0230

原宿店 03(478)1215

大阪店 06(346)0314

銀座店 03(574)1619

札幌店 011(221)4080

どこまで素敵になるつもり。

MRS.
KNIT
FASHION

1月の“おしゃれ相談日”は都合により中止しました。
ここに深くお詫びいたします。



おでかけください、
やわらかい光をうけて。

WORLD COORDINATE

* 素敵なカタログをご用意しております。

三宮センター・プラザ 3階 FASHION PARK



- さんプラザ西隣。
- お車でお越しの方は、4F駐車場をご利用ください。

トータルコーディネートサロン



LIZA
PRESENTED BY WORLD CO.LTD

神戸・本店 / 神戸市生田区三宮町1-17-4

〒650 ☎078(391)6806代

● 営業時間/A.M.11:00～P.M.8:00

● 毎月第 3曜日定休

2月 目次

これは神戸を愛する人々の雑誌です
あなたのくらしに楽しい夢をおくる
神戸を訪れる人にはやさしい道しるべ
これは神戸っ子の手帖です。

表紙 / 小穂良平
セカンドカバー / 山本文彦

内藤国雄 / 近衛真理 / 石阪春生 / 松本幸三
特集 / ルボ & スケッチ / 酒源癡散策

第一回神戸文学賞受賞 / 田靡新
ある集い / 具象人間五人展

コウベスマニア / 神戸の中の情景(14) / 松岡寛一 / 文・竹田洋太郎
神戸のディテール(44) / 石坂春生 / カメラ、杉尾友士郎

わたしの意見 / 安好匠
隨想 / 吉田泰己 / 小山乃里子 / 橋口勝子
ある集いその足あと / 具象人間五人展 / 原清

連載隨想・私の交遊録(2) / 原清
新連載・神戸女学院と神戸 / 高道基

特集 / 酒
特集 / 座談会 / 酒あり歌あり女あり。
内藤国雄 / 近衛真理 / 石阪春生 / 松本幸三

特集 / ルボ & スケッチ / 酒源癡散策
林田重五郎 / 小松益喜
特集 / 昭和52年度酒徒番附発表
石野成明 / 永田良一郎 / 濱川博司
松井高男 / 佐藤廉
特集 / 昭和52年度酒徒番附発表
特集 / 54年(4) / 佐藤廉
島 京子 / 春木一夫 / 寺本 混
経済ポケットジャーナル
キャンペーン・ファッショントピック
ファッショントピック
林田重五郎 / 小松益喜
特集 / 54年(4) / 望月美佐
アンド・神戸(4) / 望月美佐
人間模様(第13回) / 玉井 操 / 文・重森 守
神戸の集いから
動物園飼育日記(26) / 亀井一成
神戸を福祉の町に(38) / 橋本 明
六山全山総走レポート
ファッショントピック
K F S ニュース
K F S ニュース
神戸つ子トラベルコーナー
かわいそうなアリス2 / 岡田 淳
淀長立見席(60) / 淀川長治
女体百景(55) / 細川 葦 / 絵・浅野俊一
びつといん
神戸百店会だより
ポケットジャーナル
トーキー&トーク
スペイン便り・私の村の人達 / 鶴居 珍
ボエムドコウベ / 三宅 武 / カメラ・藤原保之
海船港 / 練習船・日本丸を訪ねて
カメラ・米田定蔵 / 藤原保之 / 橋本英男
目次写真・構成 / 丸本 耕
表紙 / 小穂良平
セカンドカバー / 山本文彦

170 168 155 150 145 140 139 136 134 132 130 129 126 124 122 120 116 115 110 109 80 78 72
内藤国雄 / 近衛真理 / 石阪春生 / 松本幸三
特集 / ルボ & スケッチ / 酒源癡散策
林田重五郎 / 小松益喜
特集 / 昭和52年度酒徒番附発表
石野成明 / 永田良一郎 / 濱川博司
松井高男 / 佐藤廉
特集 / 54年(4) / 佐藤廉
島 京子 / 春木一夫 / 寺本 混
経済ポケットジャーナル
キャンペーン・ファッショントピック
ファッショントピック
林田重五郎 / 小松益喜
特集 / 54年(4) / 望月美佐
アンド・神戸(4) / 望月美佐
人間模様(第13回) / 玉井 操 / 文・重森 守
神戸の集いから
動物園飼育日記(26) / 亀井一成
神戸を福祉の町に(38) / 橋本 明
六山全山総走レポート
ファッショントピック
K F S ニュース
K F S ニュース
神戸つ子トラベルコーナー
かわいくなアリス2 / 岡田 淳
淀長立見席(60) / 淀川長治
女体百景(55) / 細川 葦 / 絵・浅野俊一
びつといん
神戸百店会だより
ポケットジャーナル
トーキー&トーク
スペイン便り・私の村の人達 / 鶴居 珍
ボエムドコウベ / 三宅 武 / カメラ・藤原保之
海船港 / 練習船・日本丸を訪ねて
カメラ・米田定蔵 / 藤原保之 / 橋本英男
目次写真・構成 / 丸本 耕

KODAK TRI-X PA

よいパンは、
よい料理をひきたてる。



喫茶にしむら



神戸国際ホテル



60余年の歴史が伝える深い味わい

ドンバル

本店 神戸市灘区備後町2丁目2番4号(841)-0431(代)
そごう神戸店 地下1階食品売場
三越大阪店 1階食品売場



ファッションには、
暦どうりに春がくる。

お日様は正直です。
さし込む陽が
ほら、こんなに高くなってきた。
まだまだ寒いけれど
暦はもうきっぱりと
春立ちぬです。
そして、その実感はまず
ファッションにゆらゆらと。

三宮さんプラザ3F
センタープラザ2F
営業時間 AM11:00~PM8:00
定休日 第3月曜日 ☎332-1698代

FASHION PARK

MY FUR



今月は、いつもごひいきに
していただいているお客様に
、ご愛用のコートをお召し
いただきました。

■ベニーのお客さまへの特典

- ・毛皮用カバーハンガーセットと
特製豚毛ブラシを進呈
- ・初年度の夏季は無料保管（低温
倉庫完備）
- ・クリーニング、修理等アフター
ケアは完ぺき
- ・毎年新作毛皮ファッショショ
ーへご招待

品質保証と信頼のラベル

FURRIER
Bennie
KOBE INTERNATIONAL HOUSE

最高の品質と信用を誇る毛皮専門店

 **ベニー毛皮店**

ワイルドに
リんスク 7分コート
平谷清美さま

シックに
ブラックミンク 7分コート
井上直子さま

カジュアルに
スエードムートンジャケット
住田けい子さま

神戸国際会館1階 078(221)3327
AM10:00～PM7:00 年中無休